

2020/12/31

厚生労働科学研究費 難治性疾患等政策研究事業  
「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」(久松班)

# Summary of Surveillance Epidemiology of Coronavirus Under Research Exclusion (**SECURE-IBD**)

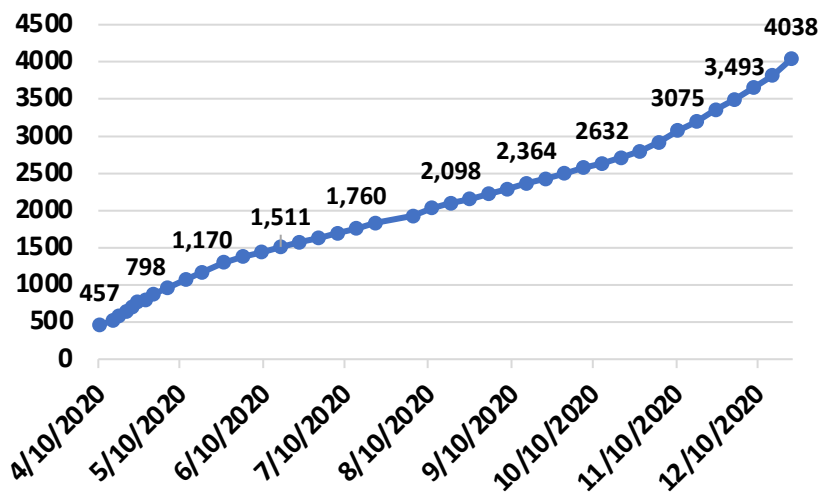
JAPAN IBD COVID-19 TASKFORCE MEMBER

松本主之 松岡克善 松浦 稔 大宮直木  
飯島英樹 平井郁仁 石原俊治 仲瀬裕志  
久松理一

Brenner EJ, Ungaro RC, Colombel JF, Kappelman MD.  
SECURE-IBD Database Public Data Update.  
[covidibd.org](https://covidibd.org). Accessed on DEC /22/2020.

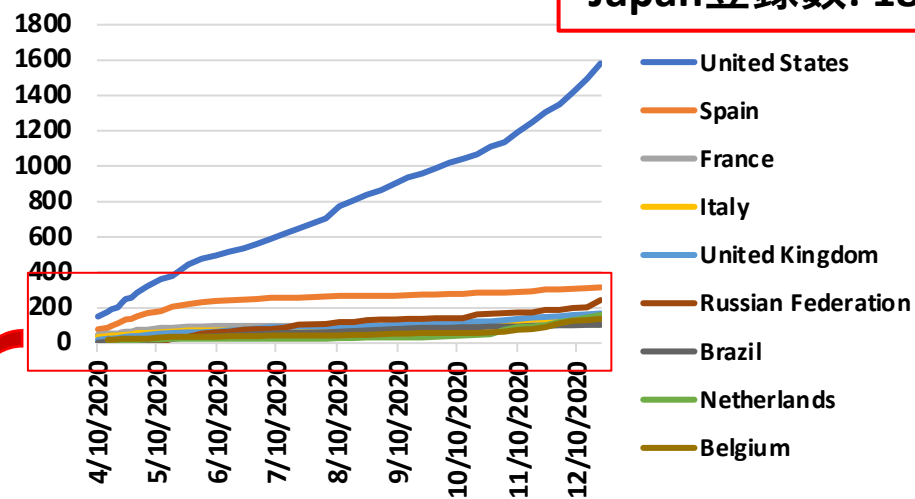
## COVID19感染IBD患者登録数の推移

total numver (Overall)



## 登録数上位9カ国

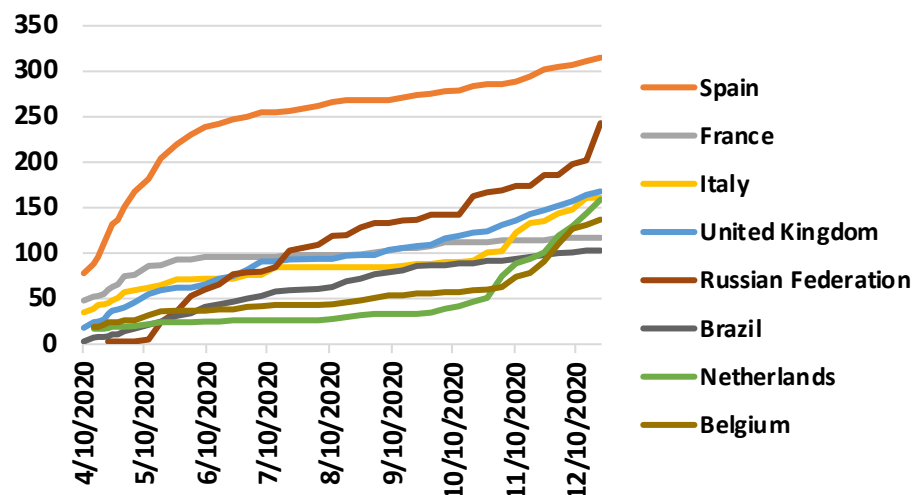
2020/12/22 現在  
Japan登録数: 18



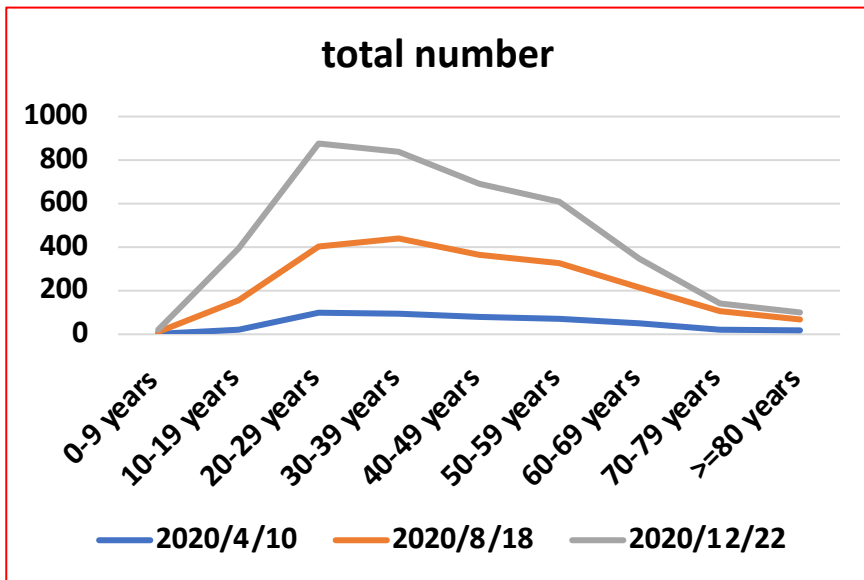
➤ COVID-19感染IBD患者の登録数は増加傾向が続いている。

➤ 最近の登録数の増加の主体は、アメリカであるが、この2か月はヨーロッパの登録数も再度増加傾向となっている。  
(最近の登録数の増加のため、Belgiumを追加した。)

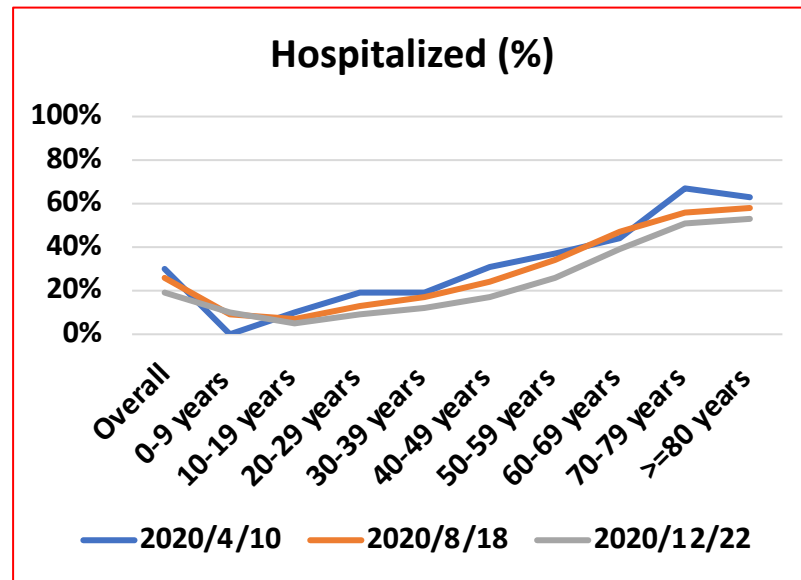
country



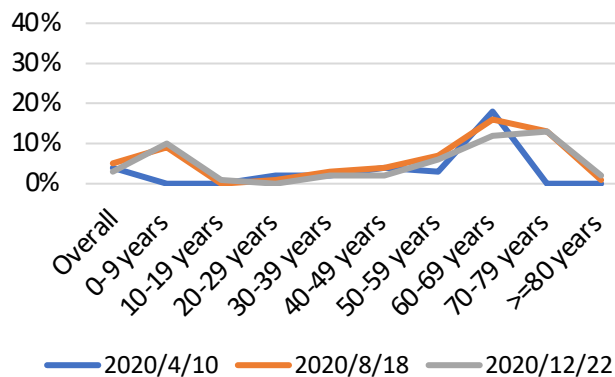
## 感染患者の年齢分布



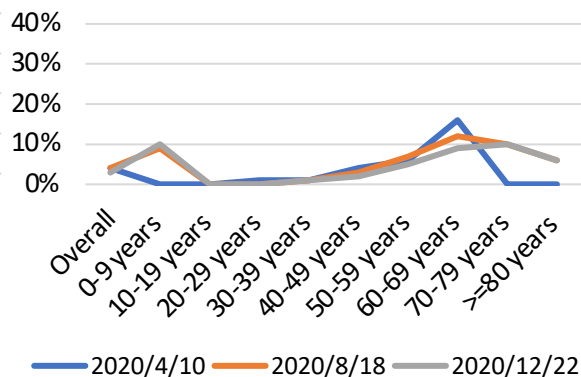
## 入院患者年齢分布



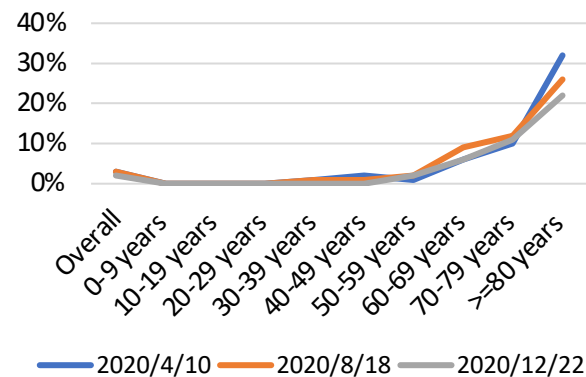
## ICU (%)



## Ventilator (%)

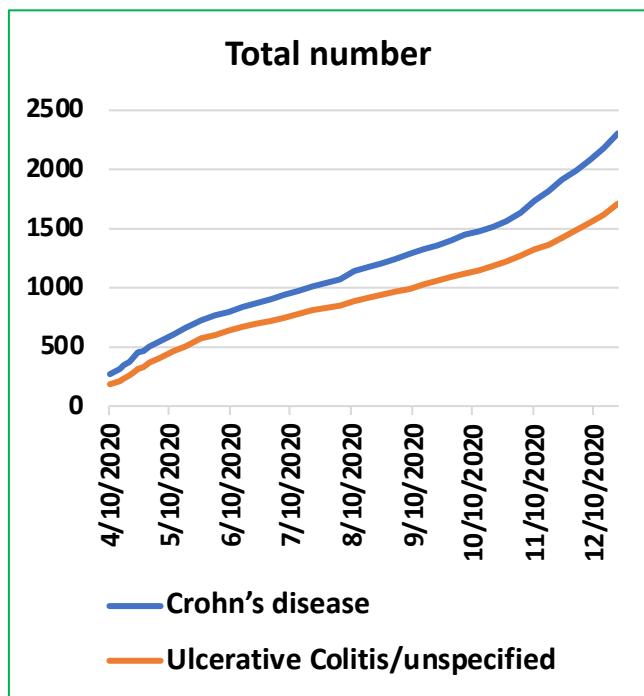


## Death (%)

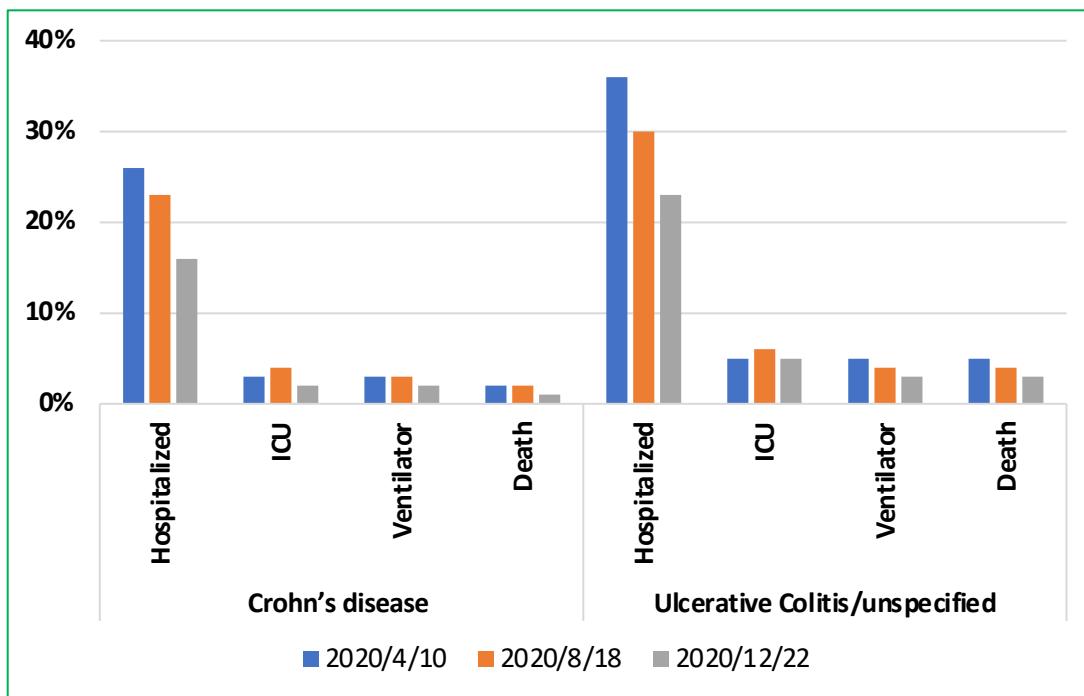


- 0-9歳は母数が少ないため評価が難しい。
- 高齢者の高い死亡率は現在も減少しておらず、60歳以上で高値となる。

## 疾患別患者数

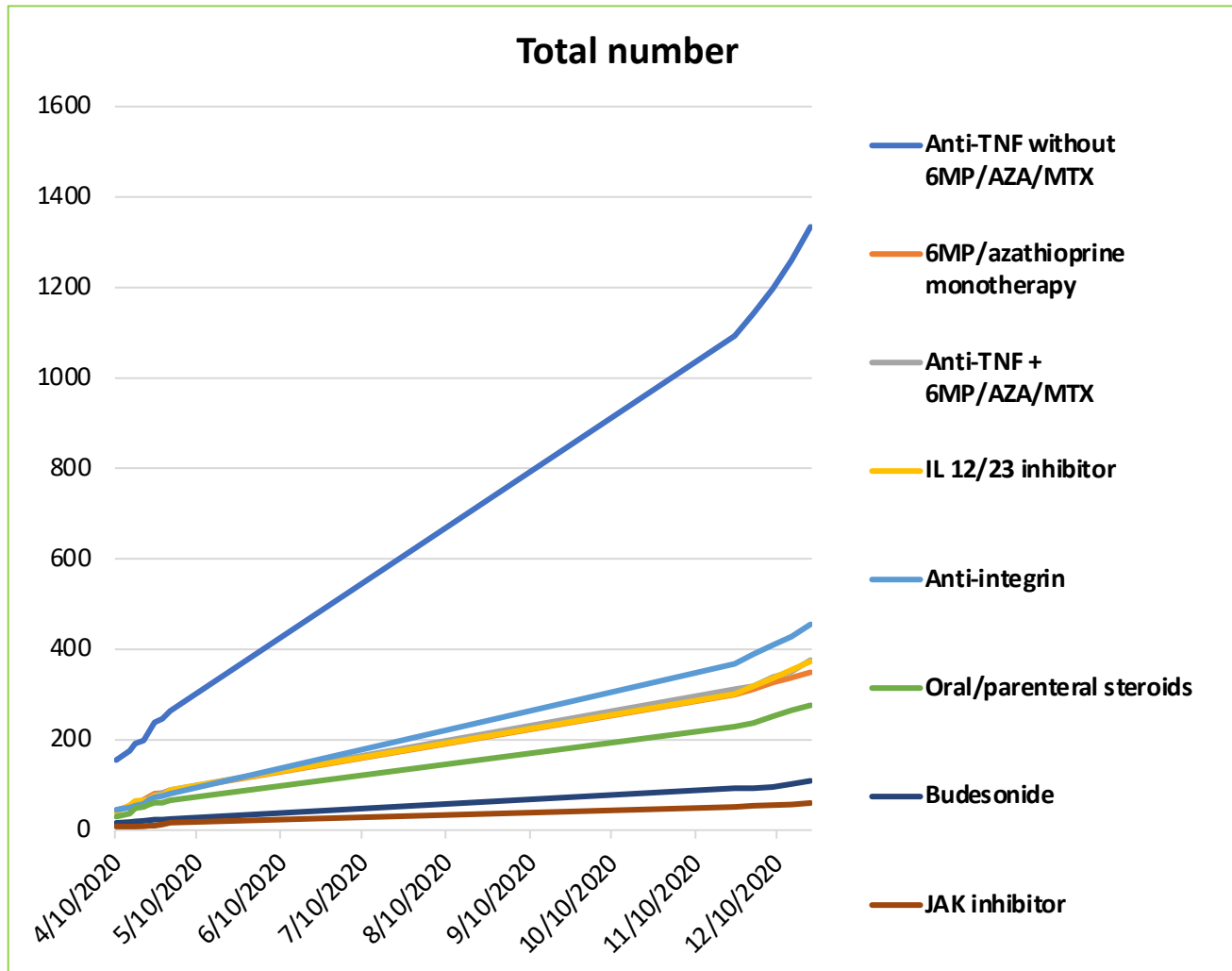


## 疾患別重症度の割合



- 入院率、ICU管理率、人工呼吸器管理率、死亡率に関して、その差は大きくないものの、クローン病よりも潰瘍性大腸炎の方が高値が続いている。

# 治療別の患者数



➤ JAK inhibitorの登録数は緩徐に増加してきている。

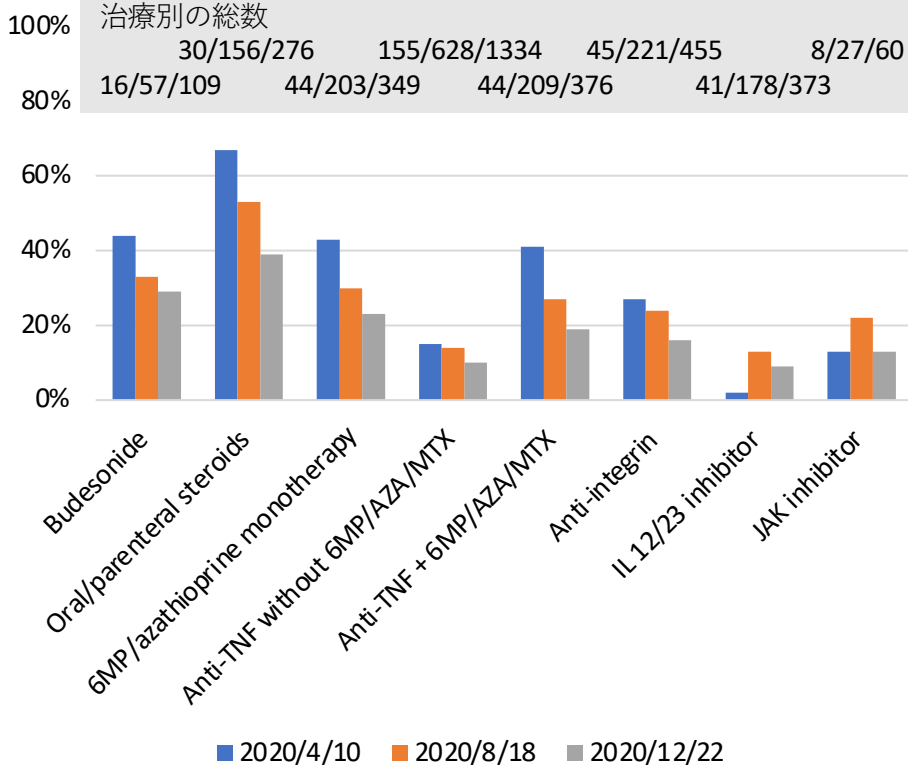
## 治療別の入院率の推移

## 治療別の総数と入院率

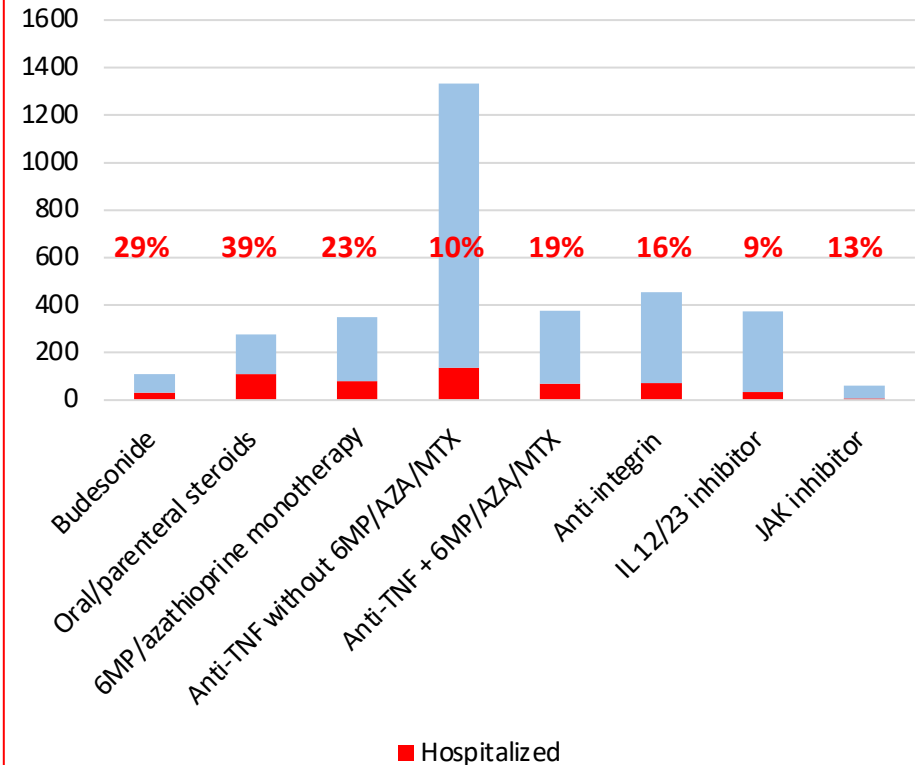
### Hospitalized (%)

治療別の総数

30/156/276	155/628/1334	45/221/455	8/27/60
16/57/109	44/203/349	44/209/376	41/178/373



### 2020/12/22



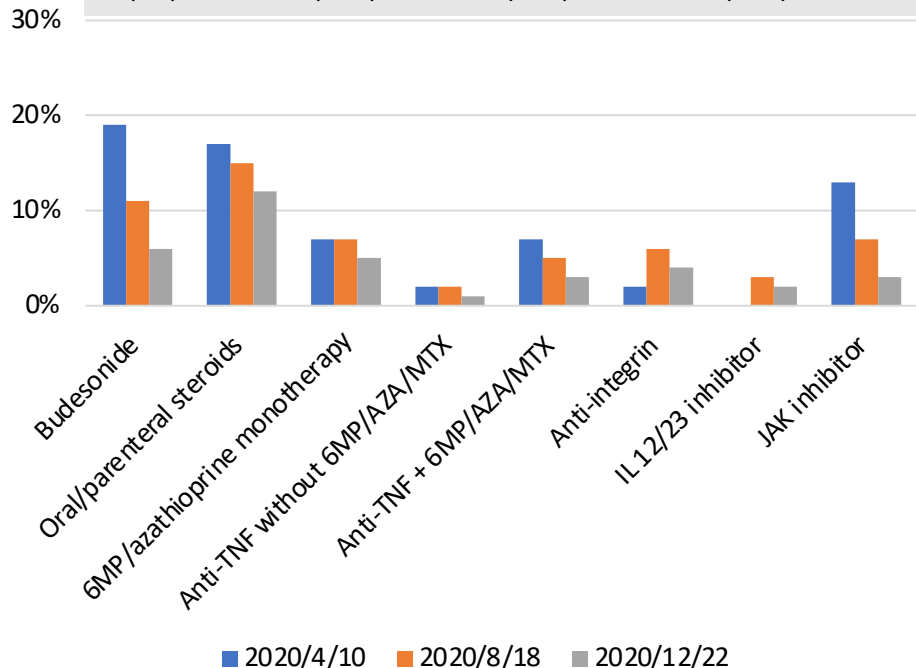
- 入院率はsteroidsで高値、Anti TNF without 6MP/AZA/MTXとIL 12/23 inhibitorで低値である。
- Budesonideの入院率はOral/parenteral steroidsよりはやや低値であるが、他の治療と比較すると高値である。

## 治療別のICU管理率の推移

### ICU (%)

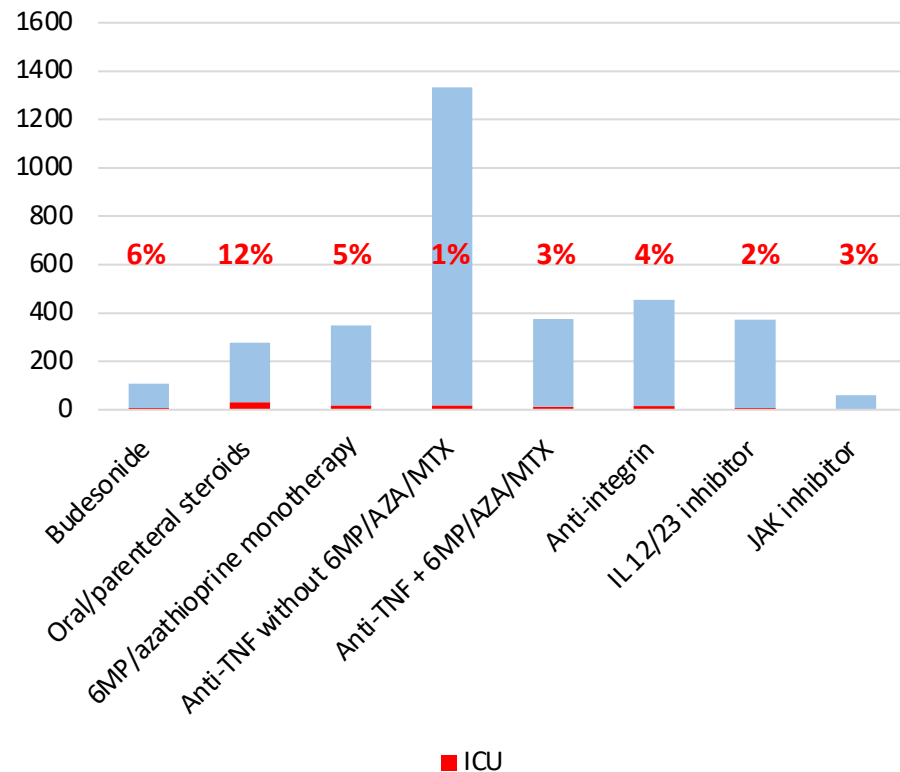
治療別の総数

30/156/276	155/628/1334	45/221/455	8/27/60
16/57/109	44/203/349	44/209/376	41/178/373



## 治療別の総数とICU管理率

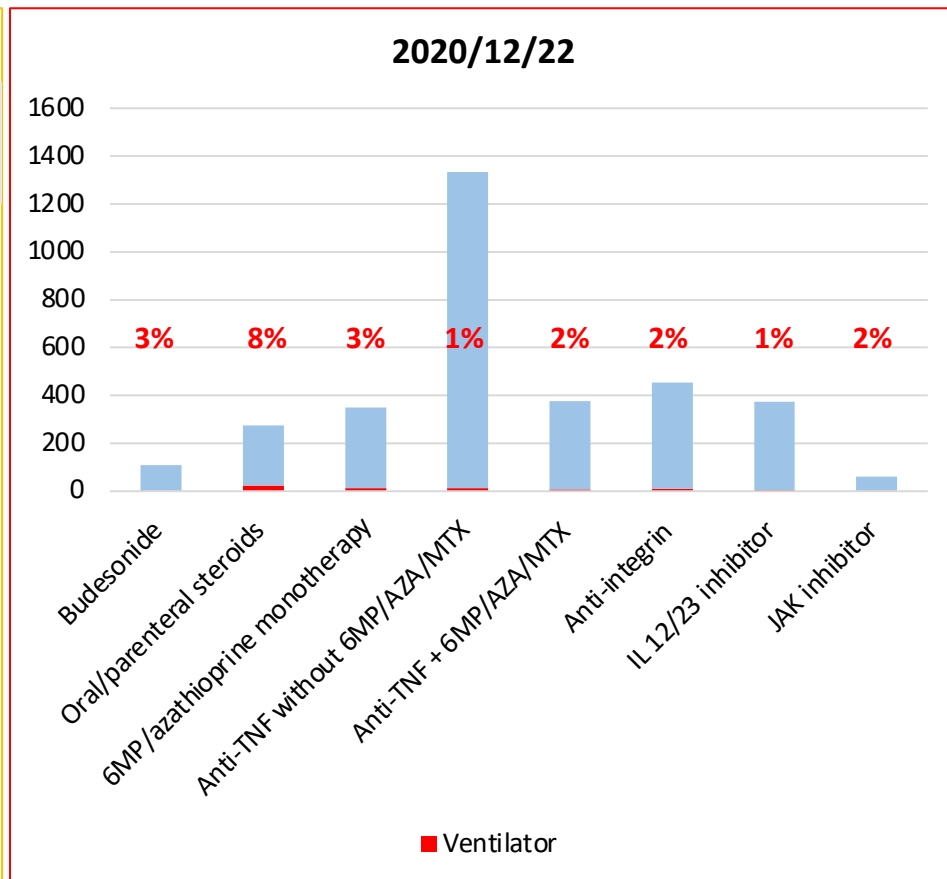
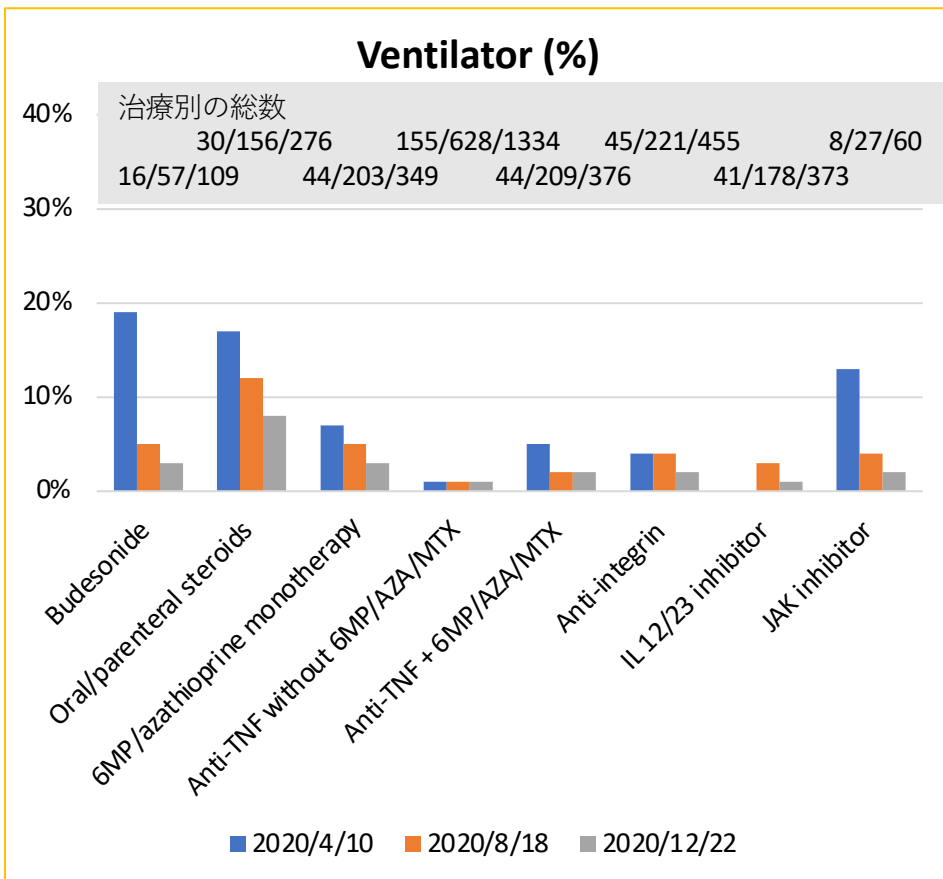
### 2020/12/22



- ICU管理率もsteroidsで高値、Anti TNF without 6MP/AZA/MTXやIL 12/23 inhibitorで低値である。
- BudesonideのICU管理率はOral/parenteral steroidsよりは低値であるが、他の治療と比較するとやや高値である。

## 治療別の人工呼吸器管理率の推移

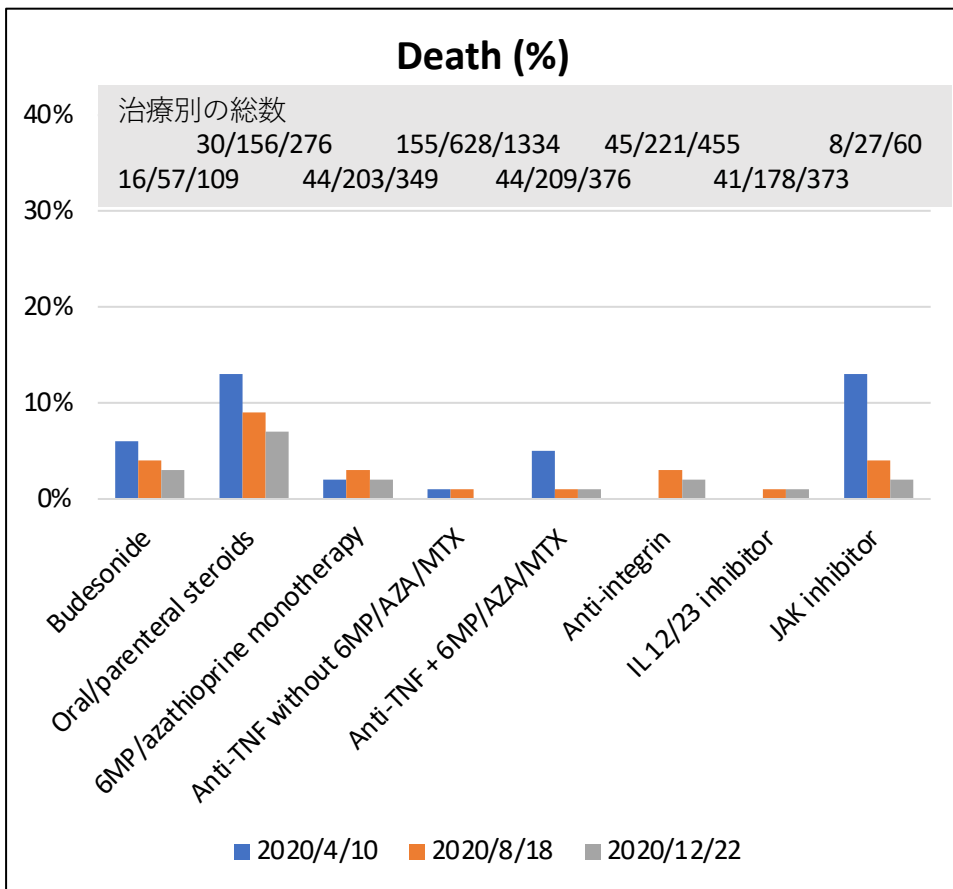
## 治療別の総数と人工呼吸器管理率



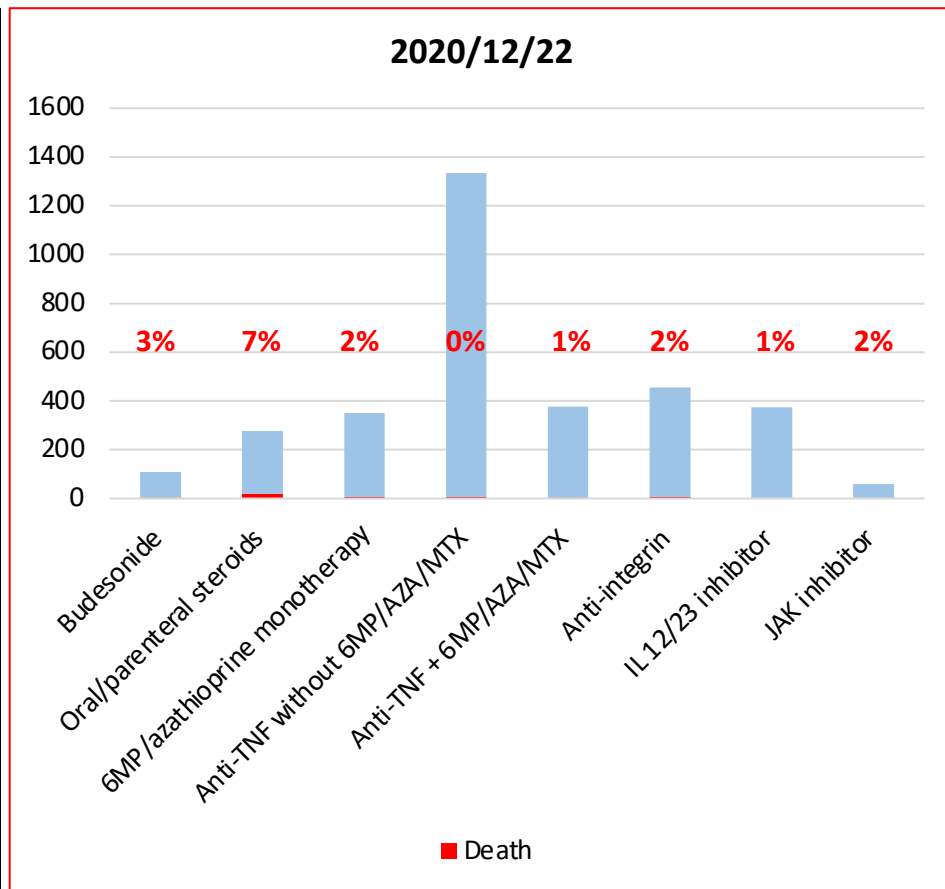
- 人工呼吸器管理率はsteroidsで高値、Anti TNF without 6MP/AZA/MTXやIL 12/23 inhibitorで低値である。
- Budesonideの人工呼吸器管理率は他の治療よりはやや高値ではあるが、Oral/parenteral steroidsと比較すると低値である。



## 治療別の死亡率の推移



## 治療別の総数と死亡率



- 死亡率はsteroidsで高値、Anti TNF without 6MP/AZA/MTX、Anti TNF + 6MP/AZA/MTX、IL 12/23 inhibitorで低値である。
- Budesonideの死亡率は他の治療よりはやや高値ではあるが、Oral/parenteral steroidsと比較すると低値である。